

2018年11月13日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 リ ク ル ー ト ホ ー ル デ ィ ン グ ス  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 兼 CEO 峰 岸 真 澄  
(コード番号 : 6098 東証一部)  
問 合 せ 先 取 締 役 兼 専 務 執 行 役 員 兼 CFO 佐 川 恵 一  
(電話番号 03-6835-1111)

**(訂正・数値データ訂正)「2019年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)」  
の一部訂正について**

2018年8月10日に公表しました「2019年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)」に一部訂正する事項がありましたので、下記のとおりお知らせします。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信します。なお、訂正箇所には、下線を付して表示しています。

記

1. 訂正の理由

当社グループは、2019年3月期第1四半期よりIFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」(2014年5月公表)及び「IFRS第15号の明確化」(2016年4月公表)(あわせて以下、「IFRS第15号」という。)を適用していますが、2019年3月期第2四半期において、改めて顧客との契約の精査を行い、IFRS第15号の定義に基づき顧客の識別を見直した結果、販売代理店を介した一部の売上取引について、販売代理店が顧客であると評価しました。当該販売代理店との取引価額に基づき対価の算定を行ったところ、売上収益と売上原価をそれぞれ1,803百万円減額すべきであることが判明しましたので、要約四半期連結財務諸表を訂正するものです。

## 2. 訂正の内容

### ○サマリー情報

#### 1. 2019年3月期第1四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年6月30日）

##### （1）連結経営成績（累計）

（訂正前）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	567,277	8.2	67,839	20.4	67,731	14.6	47,592	17.6	47,363	17.8	57,547	16.1
2018年3月期第1四半期	524,396	19.6	56,326	12.6	59,115	15.6	40,460	15.8	40,219	15.6	49,565	-

（訂正後）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	565,474	7.8	67,839	20.4	67,731	14.6	47,592	17.6	47,363	17.8	57,547	16.1
2018年3月期第1四半期	524,396	19.6	56,326	12.6	59,115	15.6	40,460	15.8	40,219	15.6	49,565	-

○添付資料 3 ページ～ 4 ページ

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績等の分析

i 連結経営成績の概況

(当第 1 四半期)

(訂正前)

(単位：十億円)

	前第 1 四半期	当第 1 四半期	増減	増減率 (%)
<b>連結経営成績</b>				
売上収益 (注 1)	524.3	<u>567.2</u>	<u>42.8</u>	<u>8.2</u>
HRテクノロジー	46.4	<u>71.1</u>	<u>24.6</u>	<u>53.0</u>
メディア&ソリューション	165.2	173.5	8.3	5.0
人材派遣	318.0	329.1	11.0	3.5
	(略)			
<b>売上収益に対する為替影響額 (注 7、8)</b>				
連結	-	3.5	-	-
人材派遣：海外	-	4.6	-	-
	(略)			

(連結経営成績の概況)

当第 1 四半期における売上収益は5,672億円 (前年同期比8.2%増) となりました。これは、HRテクノロジー事業、メディア&ソリューション事業及び人材派遣事業が全て増収となり、特にHRテクノロジー事業の成長が寄与したことによるものです。なお、売上収益に対する為替影響額は35億円のプラス寄与となりました。

(略)

(訂正後)

(単位：十億円)

	前第1四半期	当第1四半期	増減	増減率 (%)
連結経営成績				
売上収益(注1)	524.3	<u>565.4</u>	<u>41.0</u>	<u>7.8</u>
HRテクノロジー	46.4	<u>69.3</u>	<u>22.8</u>	<u>49.1</u>
メディア&ソリューション	165.2	173.5	8.3	5.0
人材派遣	318.0	329.1	11.0	3.5
	(略)			
売上収益に対する為替影響額(注7、8)				
連結	-	3.5	-	-
人材派遣：海外	-	4.6	-	-
	(略)			

(連結経営成績の概況)

当第1四半期における売上収益は5,654億円(前年同期比7.8%増)となりました。これは、HRテクノロジー事業、メディア&ソリューション事業及び人材派遣事業が全て増収となり、特にHRテクノロジー事業の成長が寄与したことによるものです。なお、売上収益に対する為替影響額は35億円のプラス寄与となりました。

(略)

○添付資料 5 ページ

ii セグメント業績の概況

① HRテクノロジー事業

(業績の概況)

(訂正前)

当報告セグメントはオンライン求人情報専門検索サイト「Indeed」と、これに関連する事業で構成されています。なお、2018年6月21日に子会社化が完了したGlassdoorの業績は第2四半期以降、当報告セグメントの業績に寄与します。

当第1四半期における売上収益は711億円（前年同期比53.0%増）となりました。これは主に、好調な経済環境及び雇用市場を背景に、新規クライアントの獲得及び既存クライアントによる「Indeed」のサービス利用が拡大したことによるものです。米ドルベース売上（注）は前年同期比56.0%の増加となりました。

(略)

当報告セグメントの業績及び関連データ等は以下のとおりです。

(単位：十億円)

	前第1四半期	当第1四半期	増減	増減率 (%)
売上収益	46.4	<u>71.1</u>	<u>24.6</u>	<u>53.0</u>
セグメント利益（セグメントEBITDA）	7.7	9.4	1.6	21.6
参考：米ドルベース売上（注）	418	<u>652</u>	<u>234</u>	<u>56.0</u>
(単位：百万米ドル)				

(注) 当報告セグメントの現地決算数値であり、IFRSに基づく当社連結決算数値に含まれる数値とは異なります。

(訂正後)

当報告セグメントはオンライン求人情報専門検索サイト「Indeed」と、これに関連する事業で構成されています。なお、2018年6月21日に子会社化が完了したGlassdoorの業績は第2四半期以降、当報告セグメントの業績に寄与します。

当第1四半期における売上収益は693億円（前年同期比49.1%増）となりました。これは主に、好調な経済環境及び雇用市場を背景に、新規クライアントの獲得及び既存クライアントによる「Indeed」のサービス利用が拡大したことによるものです。米ドルベース売上（注1）は前年同期比51.7%の増加となりました。また、前年同期にIFRS第15号に基づく会計方針の変更が適用されたと仮定すると、米ドルベース売上（注2）は前年同期比57.6%の増加となりました。

(略)

当報告セグメントの業績及び関連データ等は以下のとおりです。

(単位：十億円)

	前第1四半期	当第1四半期	増減	増減率 (%)
売上収益	46.4	<u>69.3</u>	<u>22.8</u>	<u>49.1</u>
セグメント利益（セグメントEBITDA）	7.7	9.4	1.6	21.6
参考：米ドルベース売上（注1）	418	<u>634</u>	<u>216</u>	<u>51.7</u>
(単位：百万米ドル)				
参考：米ドルベース売上（注1、2）	<u>402</u>	<u>634</u>	<u>231</u>	<u>57.6</u>
(単位：百万米ドル)				

(注1) 当報告セグメントの現地決算数値であり、IFRSに基づく当社連結決算数値に含まれる数値とは異なります。

(注2) IFRS第15号に基づく会計方針の変更が前第1四半期においても適用されたと仮定した参考数値です。

○添付資料 15 ページ

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(2) 【要約四半期連結損益計算書】

【第 1 四半期】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期 (自 2017年 4月 1 日 至 2017年 6月 30日)	当第 1 四半期 (自 2018年 4月 1 日 至 2018年 6月 30日)
売上収益	524,396	567,277
売上原価	282,760	290,295
売上総利益	241,635	276,982

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期 (自 2017年 4月 1 日 至 2017年 6月 30日)	当第 1 四半期 (自 2018年 4月 1 日 至 2018年 6月 30日)
売上収益	524,396	565,474
売上原価	282,760	288,492
売上総利益	241,635	276,982

○添付資料20ページ

(7) 要約四半期連結財務諸表注記

1. 会計方針の変更

(訂正前)

(略)

また、顧客へのサービスの提供に他の当事者が関与している取引について、サービスの履行義務を充足する前に当社グループがサービスを支配しているか検討を行った結果、当社グループはサービスを支配していないと評価しました。そのため一部の顧客への売上収益の表示について総額表示から純額表示に変更しています。

結果として、従前の会計基準を適用した場合と比較すると、当第 1 四半期の要約四半期連結損益計算書において、売上収益及び売上原価が3,785百万円それぞれ減少しています。

(訂正後)

(略)

さらに、上記の 5 ステップアプローチに基づき、顧客との契約における履行義務の識別を行いました。

販売代理店を介した一部の売上取引について、顧客の識別を見直した結果、販売代理店が顧客であると評価しました。そのため当該代理店との取引価額に基づき対価の算定を行う方法に変更しています。

また、顧客へのサービスの提供に他の当事者が関与している取引について、サービスの履行義務を充足する前に当社グループがサービスを支配しているか検討を行った結果、当社グループはサービスを支配していないと評価しました。そのため一部の顧客への売上収益の表示について総額表示から純額表示に変更しています。

結果として、従前の会計基準を適用した場合と比較すると、当第 1 四半期の要約四半期連結損益計算書において、売上収益及び売上原価が5,588百万円それぞれ減少しています。

○添付資料24ページ

3. 事業セグメント

(2) 報告セグメントに関する情報

(訂正前)

(略)

当第1四半期(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				全社/消去	連結
	HRテクノロジー	メディア&ソリューション	人材派遣	合計		
売上収益						
外部顧客からの売上収益	69,745	171,988	325,543	567,277	-	567,277
セグメント間の内部売上収益又は振替高	1,361	1,555	3,566	6,483	△6,483	-
合計	71,107	173,543	329,110	573,760	△6,483	567,277
セグメント利益又はセグメント損失(△)	9,447	47,386	24,038	80,872	△2,145	78,727

(略)

(訂正後)

(略)

当第1四半期(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				全社/消去	連結
	HRテクノロジー	メディア&ソリューション	人材派遣	合計		
売上収益						
外部顧客からの売上収益	67,942	171,988	325,543	565,474	-	565,474
セグメント間の内部売上収益又は振替高	1,361	1,555	3,566	6,483	△6,483	-
合計	69,303	173,543	329,110	571,957	△6,483	565,474
セグメント利益又はセグメント損失(△)	9,447	47,386	24,038	80,872	△2,145	78,727

(略)

以上